



NEWS RELEASE

2022年12月20日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

稲川建設 有限会社様の「SDGs宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客さまのSDGs経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDGs宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、稲川建設 有限会社様が、本サービスをご利用いただき「SDGs宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDGs経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	稲川建設 有限会社
所在	栃木県鹿沼市茂呂1976番地1
代表者名	取締役 稲川 博一
事業内容	園芸用土全般

以上

稲川建設 有限会社

SDGs宣言

当社は、「お客様の求める品質と量を常に安定供給すること」をモットーに、地域環境を守り、当社に携わる企業とそこに働く社員、家族の幸せを願い、魅力的な企業を目指しております。更に、SDGsに賛同し、得意先のニーズの対応した品質、付加価値、生産性において競争力のある企業を目指し、中長期的な人材を育成することで、付加価値の高いサービスの実現してまいります。

2022年12月20日
稲川建設 有限会社
代表取締役 稲川 博一

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



安全衛生



労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- 安全衛生マネジメントシステムの推進
(リスク評価、目標設定、対策実施など)
- 安全衛生・健康に関する研修の実施
(ヒヤリハット研修、禁煙教室等)
- 安全衛生バトロールの実施



プラスチック削減



プラスチックによる海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を推進します。

【具体的な取組】

- 過剰包装の廃止
- 社内の備品等で廃棄されるプラスチックの分別回収
- リサイクルの推進
- マイボトル、マイ箸等の推進



環境問題の認識・理解の推進



環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。

【具体的な取組】

- 従業員に対する、ポスター掲示やパンフレット配布等による普及・啓発
- 従業員に対する教育・研修の定期的な実施
- 社内の環境問題の取り組みに関する活動方針の整備



違法行為の防止



従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。

【具体的な取組】

- 規程・方針にあらゆる違法行為を禁ずる旨を定める
- 飲酒運転・SNS利用等に関する研修の実施
- 危機管理体制の整備、対応フローの制定



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。